

## 平成25年度第2回大阪府立体育会館等 指定管理者評価委員会 会議概要

- 日 時：平成25年12月19日（木） 10：00～12：00
- 場 所：大阪府立体育会館（第4会議室）
- 出席状況：出席委員 5名 欠席委員 0名  
（事務局）教育委員会 保健体育課 首席指導主事 1名、総括主査1名、副主査1名、  
主事 1名  
傍聴者 3名

- 1 開 会…事務局が開会宣言
- 2 あいさつ…大阪府教育委員会を代表して保健体育課首席指導主事があいさつ
- 3 委員の紹介…事務局が委員の紹介
- 4 議 事（委員：▲、事務局：△）

委員長：大阪府立体育会館等指定管理者評価委員会規則第5条第2項により、本日は、委員5人のうち5人の出席であり、過半数以上となっており、本委員会は有効に成立していることを確認。

### （1）報告事項

#### ①施設利用者アンケート結果について

- ・資料1により、事務局が概要を説明

<質疑応答>

▲：指定管理者の努力で改善できるものもあるが、どうしようもないものもある。たとえばトイレを洋式にしてほしい等、他にあれば挙げて欲しい。

△：漕艇センターで言えば、指定管理者が不在となる営業時間外に使わせてほしいという要望は対応できない。古い艇が多いが、修繕はできても購入となると非常に高額となる。門真スポーツセンターで言えば、運動ができる障がい者から利用料金を取ってほしいという意見があるが、これはそもそも条例や府施策として実施。

### （2）議題事項

#### ①評価委員会の評価及び指摘、提言について

#### ②今後のスケジュールについて

- ・資料に沿って、事務局が概要を説明

#### 議題① 評価委員会の評価及び指摘、提言について

【体育会館】資料に沿って、事務局が概要を説明

<平成25年度指定管理運営業務評価表の説明>※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

#### ・I－（4）－①

フェイスブックの新設等の取組みをしているが、利用者数にまだ反映されていないことから減点し4⇒3。

#### ・I－（6）－②

収入確保策として、提案額を上回っていることから提案以上とし加点し3⇒4。

・ I - (7) - ②

行政の福祉化は提案通りに実施されているが、それ以上の取組みは無く、4点とは言えないため4⇒3

・ II - (2) - ①

自主事業10教室は提案どおりだが、収入・参加者数ともに減少傾向。さらなる提案事項とまでは言えないことから減点し3⇒2。

・ III - (1) - ①

提案より上回っていることから加点し3⇒4。

<質疑応答>

▲：施設の維持管理の内容。②安全管理3点だが、前年同期比修繕費の説明で、事故を受けての費用増とあった。当該費用増と安全管理の関連性はあるのか。昨年と比べて対応を変えたところはあるか。

△：事故を受け、現在フロアの表面にスポーツコートを敷設しており、次年度には改修予定敷設するまでの間は日常のモップ掛けに加えストッキングでフロアの引っ掛かりを見つけたら処置を毎日行っていた。

▲：MICEについて具体的にどんなことをしているのか。

△：難波周辺の関係各施設・企業と連携し、海外等から広く会議・イベント等を誘致しようとする取組み。来年度誘致は決定しており、平成26年4月、5月に利用の見込み。

▲：H25年度第2四半期以降に利用者が前年同期比減少しているのは5月に発生した事故と関係あるのか。

△：毎年開催しているポリショイサーカスの開催日数が2週間から1週間に短縮されたため。主催者の方針の問題で、施設原因ではない。

<評価委員の評価結果>委員長より評価結果の報告

- ・ 府と評価委員の評価は同じ。
- ・ 指摘・提言  
II - (2) 更なるサービス向上策が必要

【臨海スポーツセンター】資料に沿って、事務局が概要を説明

<平成25年度指定管理運営業務評価表の説明>※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

・ I - (4) - ①

利用者ニーズに柔軟に対応とあるが、新たな取組みではないので4⇒3

・ I - (7) - ②

行政の福祉化は提案通りに実施されているが、それ以上の取組みは無く、4点とは言えないため4⇒3

<質疑応答>

▲ I - (6) - ②駐車場の料金が上がることは提案時から折込済みでないのであれば、本事業で収入は上がっていないのに提案額を達成したということになる。本業をもっと頑張るべきではないか。

△自主事業については未達である。駐車場は当初そこまで上がるとは読み切れていなかった。立地が悪いことで駐車場収入が上がっている。

▲Ⅱ－（２）－①は３点。スポーツ教室の収入が提案では5200万だが、見込みは3500万となっている。この差について説明してほしい。

△フットサルリーグはプロポーザルには上がっているが、開催にあたり運営団体との調整が進まないところがある。計上はしているが、開催ができていない。フットサルに替わる新たな事業を増やす方向で考えている。

▲フットサル270万円を差し引いてもまだ差が大きい。体育会館のB評価と比べて臨海がA評価になっているのはなぜか。

△臨海は体育会館に比べてアクセスが悪く、利便性の問題がある。そういう意味で立地条件の差を考慮しての評価としている。

#### <評価委員の評価結果>委員長より評価結果の報告

- ・Ⅱ－（２）－①における、評価点の変更を行う。

- ・指摘・提言

- Ⅰ－（６）－②

- 全体でみるとプロポーザル額を達成し、納付金も発生しているため、十分努力は認められるが、駐車場を有料化したために利用人数が減っているということは無いかなど、収入構造の現状分析を行った上で、駐車場以外の事業について収入確保に取り組まれない。

- Ⅱ－（２）－①

- 立地条件等の不利な事業環境という点に着目すれば、評価に値するものの、当該自主事業収入がプロポーザル目標値比70%という数値にとどまっている以上、当初の目標値達成のために更なるサービス向上策を期待する。

#### 【漕艇センター】資料に沿って、事務局が概要を説明

#### <平成25年度指定管理運営業務評価表の説明>※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

- ・Ⅰ－（１）－①②③

- 自己評価は満点としているが、条例の目的や提案内容を踏まえて、概ねその範囲内で行っているものであり4⇒3

- ・Ⅰ－（４）－①

- サービスの向上という意味では、利用者ニーズを考慮してフレックス制等の取組みを通して開所時間の延長を行っているため、3⇒4

- ・Ⅰ－（７）－①

- 当課の事業ではないが、積極的に他部署の事業に協力しており、感謝状も授与されているため3⇒4

- ・Ⅲ－（２）－①

- Ⅰ－（４）－①の評価を踏まえ、職員1名を増員していることから3⇒4

#### <質疑応答>

▲自己資金を投入しているが、これは財団も予定の行動なのか

△予定の行動。23年度だけは委託料370万出しているが、艇の購入費等として支出した。

財団はもともとモーターボート協会。マリンスポーツを普及しようという理念の下、自己資金を投入する計画。それでも多くなっている。収入が伸びていない。学生に対しては利用料金を下げる取組みも行っている。

<評価委員の評価結果>委員長より、評価結果の報告

- 府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘・提言：なし

【門真スポーツセンター】資料に沿って、事務局が概要を説明

<平成25年度指定管理運営業務評価表の説明>※府と指定管理者の評価の違う点等の説明

- I-（4）-②

昨年度充足率の低かったバレーボール教室を廃止し、空手教室を開始した。ポスティングを昨年度の2倍以上行うことで、収益見通しは前年度比120%であることから2⇒3。

- II-（1）-①

利用者満足度調査は遅れているもののプロポーザル通りに実施する計画であることから、2⇒3

<質疑応答>

▲プールの温度は問題ないのか。光熱費削減のために温度を下げたということはないか。

△プールの設定温度は29度。何もせず入っている人にとっては寒いかもしれないが、プールで泳ぐ人にとっては適温だと考える。個人差があるので難しい問題。

<評価委員の評価結果>委員長より、評価結果の報告

- 府と評価委員の評価は同じ。
- 指摘・提言：なし

議題② 今後のスケジュールについて

- 資料に沿って、事務局が概要を説明
- 評価結果及び対応方針を作成し、評価委員の確認後、HP上において公表する。

## 5 閉会

- 事務局が閉会宣言を行う。